

市川市議会は毎年4回、2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。市議会だよりは原則として定例会が終了した月の翌々の第2土曜日に発行(新聞折り込み)し、審議内容をお知らせしています。この他、1月1日に新年号を発行しています。

## 2月定例会

# 当初予算案などを可決

## 市長の施政方針に各会派が質疑



市川キッズステーション(私立保育園)



写真はすべて市川駅南口再開発ビル 左より、市川駅南口図書館、市川駅行政サービスセンター、I-link ホール

平成21年度当初予算案などを審議する2月定例会を2月16日から3月25日まで開きました。初日に千葉光行市長が施政方針演説を行い、続いて施政方針及び当初予算案とそれに関連する条例に対する各会派の代表質疑。その他の議案に対する質疑、一般質問、陳情の審議などを行いました。(代表質疑は2〜5面、一般質問は6〜9面、審議結果一覧は10面に掲載)

### 施政方針

千葉光行市長は施政方針演説で、「新年度も、引き続き厳しい財政状況のもとではあるが、その中においても市民のニーズに応えられるよう、(1)協働による創造、(2)地方主権の時代にふさわしい行政、(3)さらなる改革の推進の3点を基本方針として、できる限りの取り組みを進めていく」と述べ、重点施策として(1)市民生活への支援、(2)安全・安心、(3)子育て支援、(4)街づくり、(5)環境、(6)教育の6項目、主要施策として、(1)「真の豊かさを感じるまち」を目指す施策、(2)「彩り豊かな文化と芸術を育むまち」を目指す施策、(3)「安全で快適な魅力あるまち」を目指す施策、(4)「人と自然が共生するまち」を目指す施策、(5)「市民と行政がともに築くまち」を目指す施策の5項目を挙げました。

### ◆当初予算

当初予算は、一般会計が対前年度比5%減の117.6億円、特別会計は、8会計を合わせて69.7億1,000万円で同20.9%減、公営企業会計の病院事業は28億7,800万円で同23.8%増。総額では190.1億8,800万円、同11.3%減となっています。主な事業としては、浦安市川市民病院民営化事業などがあります。

### ◆その他、条例案などの主なもの

高等学校又は高等専門学校に在学する生徒に対して支給している奨学資金の充実を図る「奨学資金条例の一部改正」などの条例案の他、本八幡北口地区再開発事業(A地区)の減額などを計上した平成20年度一般会計補正予算案、7つの特別会計補正予算案などが提案されました。

### ◆施政方針などへの主な審議の概要

- 市民生活への支援
  - 子どもの医療費助成の拡大、商工業の振興策、入札制度の見直し
  - 安全・安心
    - 災害時における江戸川区との相互応援に関する協定
- 子育て支援
  - 私立保育園の運営費の一部負担、放課後保育クラブの待機児童の解消
  - 街づくり
    - 本八幡A地区市街地再開発事業、石垣場・東浜地区の環境改善
  - 環境
    - 地球温暖化対策地域推進計画
  - 教育
    - 補助教員の派遣による少人数学習、障害のある子どもへの教育・保育

### ◆審議結果

本会議での採決の結果、市長提出議案48件をいずれも原案通り可決・同意し、諮問2件を異議ない旨答申しました。また、議員提出の条例案1件を可決し、意見書案6件を可決、3件を否決しました。

### 市川駅南口図書館の指定管理者に関する議案の審議・審査の経過について

議案第84号「指定管理者の指定について」は、平成21年4月30日に開設が予定されている市川駅南口図書館について、同図書館を管理する指定管理者を指定するものです。本案を付託された環境文教委員会では、3月3日に審査を行い、閉会中継続審査事件とすることに決しました。

3月11日の本会議において、本議案を3月23日午後5時までに審査を終了するよう期限を付ける動議が提出され、可決されました。これを受け、環境文教委員会は3月12日から3月19日にかけて本案の審査を行い、審査の結果、可決すべきものと決しました。

3月23日の本会議において、環境文教委員長より本案に関する委員会での審査の経過並びに結果が報告され、採決の結果、可決しました。